

プログラム

◆2月27(金) 第1会場(会議室1001)

10:00~10:05 開会式

会長 加賀谷 斉(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部)

10:05~11:35 シンポジウム1 先端機器を用いたニューロリハビリテーションの普及

座長 園田 茂(三九会三九朗病院)

花山 耕三(川崎医科大学 リハビリテーション医学)

SY1-1 促通反復療法(川平法)およびADL訓練支援装置の開発

野間 知一(のま ともかず)

日本福祉大学健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻

SY1-2 介護リフトを用いたバランス練習

松村 純(まつむら じゅん)、加賀谷 斉

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

SY1-3 バーチャルリアリティを用いたリハビリテーション医療

藤原 俊之(ふじわら としゆき)

順天堂大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学講座

SY1-4 咽頭収縮筋をターゲットとした最新の訓練機器ー慢性期延髄梗塞患者での使用経験ー

柴田 斉子(しばた せいこ)¹、稲本 陽子²、加賀谷 斉³、才藤 栄一⁴、大高 洋平¹

¹ 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、

² 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科、

³ 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部、⁴ 藤田学園

11:40~12:10 特別講演

座長 加賀谷 斉(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部)

SL 臨床研究法改正の背景と特定臨床研究範囲見直しの実務的要点

金谷 浩(かなたに ひろし)

帝人株式会社、Office CINQ (オフィスサンク)

12:30~13:30 ランチョンセミナー1

共催:株式会社IFG

座長 松浦 広昂(藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座)

LS1 末梢磁気刺激の臨床応用

藤村 健太(ふじむら けんた)

藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科

13:40～14:10 評議員会

14:15～14:45 会長講演

座長 下堂 蘭 恵(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 リハビリテーション医学)

先端機器を用いたニューロリハビリテーションの普及

加賀谷 齊(かがや ひとし)

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

14:50～15:20 教育講演1

座長 黒田 敏(富山大学 脳神経外科)

EL1 遷延性意識障害におけるニューロリハビリテーション

森田 功(もりた いさお)¹、和田 義敬²、大高 洋平²、廣瀬 雄一¹

¹ 藤田医科大学 医学部 脳神経外科、² 同 リハビリテーション医学

15:25～15:55 教育講演2

座長 近藤 和泉(東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科)

EL2 自律生活支援ロボット研究の現状

長谷川泰久(はせがわ やすひさ)

東海国立大学機構名古屋大学 未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所

16:05～17:35 シンポジウム2 生体刺激によるニューロモデュレーション

座長 出江 紳一(医療法人社団三喜会鶴巻温泉病院)

大高 洋平(藤田医科大学 医学部リハビリテーション医学講座)

SY2-1 中枢神経疾患に対する反復性経頭蓋磁気刺激の神経可塑性と臨床応用

佐々木信幸(ささき のぶゆき)

聖マリアンナ医科大学医学部 リハビリテーション医学講座

SY2-2 末梢磁気刺激療法の頸髄損傷後上肢機能回復効果の可能性：脳卒中との比較

大林 茂(おおばやし しげる)

埼玉医科大学総合医療センター

SY2-3 経頭蓋直流電気刺激による意識・運動・情動機能のニューロモデュレーション

柴田 孝(しばた たかし)^{1,2}、石黒 幸治³、服部 憲明⁴、黒田 敏²

¹ 富山西総合病院 脳神経外科、² 富山大学 医学部 脳神経外科、

³ 富山大学附属病院 リハビリテーション部、⁴ 同 リハビリテーション科

SY2-4 随意運動介助型電気刺激装置の臨床経験とその応用

佐伯 覚（さえき さとる）、松嶋 康之、伊藤 英明、蜂須賀明子
産業医科大学医学部 リハビリテーション医学講座

◆2月27（金） 第2会場（会議室 1003）

10:05～10:55 一般演題(口演)1 ロボティクス 1

座長 平野 哲（藤田医科大学医学部 リハビリテーション医学講座）
竹林 崇（大阪公立大学医学部 リハビリテーション学科）

01-1 視神経脊髄炎患者に対し、上肢機能訓練用ロボット Armeo Spring を使用し、上肢機能の改善が得られた一例

菅 久美（すが くみ）、庵本 直矢、服部 峻士、植木 美乃
名古屋市立大学医学部附属リハビリテーション病院

01-2 重度感覚障害を伴った脳卒中後重症手指麻痺に対し筋電応答型手指運動ロボットを用いたミラーセラピーを行った一例

山口日出志（やまぐち ひでし）
社会医療法人柏葉会 札幌柏葉会病院 脳神経外科

01-3 上肢リハビリテーション支援ロボットの脳卒中片麻痺上肢機能への効果ーパイロットランダム化比較試験ー

宮坂 裕之（みやさか ひろゆき）¹、平野 哲^{1,2}、大高 洋平^{1,2}
¹ 藤田医科大学 七栗記念病院、
² 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

01-4 脳卒中患者における上肢訓練用ロボット課題と日常上肢使用スキルの難易度

牧 賢一郎（まき けんいちろう）、相本 啓太、村瀬早耶香、加賀谷 斉
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

01-5 重度の感覚障害と注意障害を認め、視覚 feedback 情報を段階的に調整したウェルウォークによる歩行訓練を行った脳膿瘍患者の一例

古屋 浩太（ふるや こうた）¹、浦野 寛太¹、丸山 雄基¹、石黒 幸治¹、黒田 敏²、
服部 憲明³
¹ 富山大学附属病院 リハビリテーション部、
² 富山大学附属病院 脳神経外科、
³ 富山大学附属病院 リハビリテーション科

11:00~11:50 一般演題(口演)2 電気刺激

座長 松元 秀次(茨城県立医療大学 医科学センター)

太田喜久夫(藤田医科大学医学部 ロボット技術活用地域リハビリ医学)

02-1 慢性期脳卒中後の同名半盲に対し、アイトラッキングと経頭蓋直流刺激を用いた視覚訓練を短期集中して実施することで急速な視野回復を認めた症例

遠藤 千春(えんどう ちはる)¹、森 直樹²¹ 藤田医科大学 羽田クリニック リハビリテーション部、² 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学

02-2 慢性期脳卒中後遺症に対する経頭蓋直流電気刺激の効果と血中脳由来神経栄養因子との関連について

伊藤 英明(いとう ひであき)、松嶋 康之、佐伯 覚

産業医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

02-3 経頭蓋直流電気刺激療法とリハビリテーション治療の併用で疲労と上肢機能が改善したポストポリオ様症候群の1例

松嶋 康之(まつしま やすゆき)¹、大蔵 恭平²、橘高 千陽³、蜂須賀明子⁴、伊藤 英明¹、佐伯 覚¹¹ 産業医科大学 医学部 リハビリテーション医学、² 九州労災病院 リハビリテーション科、³ 花王株式会社、⁴ 産業医科大学若松病院 リハビリテーション科

02-4 しびれ同調経皮的電気神経刺激を長期間使用した末梢神経損傷の一例

衛藤 誠二(えとう せいじ)¹、豊栄 峻²、河村健太郎¹、下堂蘭 恵¹¹ 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 リハビリテーション医学、² 鹿児島大学病院 リハビリテーション部

02-5 眼周囲の異常感覚に対して遠隔部位である手掌へのしびれ同調経皮的電気神経刺激が有効であった Wallenberg 症候群の一例

豊栄 峻(ほうえい たかし)^{1,2}、衛藤 誠二²、河村健太郎²、下堂蘭 恵²¹ 鹿児島大学病院 リハビリテーション部、² 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 リハビリテーション医学

14:50~15:40 一般演題(口演)3 ニューロモデュレーション

座長 沢田光思郎(京都府立医科大学 集学的身体活動賦活法開発講座)

原 貴敏(国立精神・神経医療研究センター)

03-1 重度摂食嚥下障害に対し咽頭収縮トレーニングツールを導入した1例

黒田真菜美(くろだ まなみ)、永坂 元臣、谷田由紀子、神谷 正樹、尾崎 健一、加賀谷 齊

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

03-2 脳卒中後手指巧緻性障害に対する振動フィードバック介入の効果：症例報告

北井 拳（きたい けん）^{1,2}、西ヶ谷嘉一¹、溝本 恭久¹、前田 康太¹、鵜飼 良誠¹、
山内 良祐¹、伊藤 大輝¹、兒玉 隆之¹

¹ 京都橋大学大学院 健康科学研究科、

² 舞鶴赤十字病院 リハビリテーション科

03-3 運動イメージによる運動野皮質興奮性の変調効果：異なる感覚モダリティーの影響

佐藤 元気（さとう げんき）^{1,2}、中藺 寿人³、上瀧 雅也²、松田 憲亮⁴

¹ 医療法人社団高邦会 福岡山王病院 リハビリテーション部、

² 国際医療福祉大学 大学院 保健医療学専攻、

³ 福岡国際医療福祉大学 医療学部、

⁴ 国際医療福祉大学 大学院 福岡保健医療学部 理学療法学専攻

03-4 亜急性期ボツリヌス治療の目的と効果の検証

尾崎 健一（おざき けんいち）

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

03-5 脊髄損傷に対する骨髄間葉系由来細胞外小胞を用いた持続静注療法の有効性

中崎 公仁（なかざき まさひと）^{1,2}、コーシス ジェフリー²、本望 修^{1,2}

¹ 札幌医科大学医学部附属再生医療学研究所 神経再生医療学部門、

² Yale大学 神経内科 神経科学

15:45～16:35 一般演題(口演)4 Brain Machine Interface

座長 山本 伸一（一般社団法人日本作業療法士協会）

小林 毅（日本医療科学大学保健医療学部 リハビリテーション学科作業療法学専攻）

04-1 脳卒中後の上肢感覚運動機能障害に対する Brain-Computer Interface 介入後の長期経過報告

溝本 恭久（みぞもと やすひさ）^{1,2}、北井 拳³、片山 脩²、橋本笙太郎⁴、
西ヶ谷嘉一²、葛木 愛梨¹、山口 秀明²、兒玉 隆之³

¹ 渡辺病院、

² 京都橋大学 客員研究員、

³ 京都橋大学 大学院 健康科学研究科、

⁴ 老人保健施設サンバーデン

04-2 頸髄損傷後の上肢機能回復における Brain Computer Interface 介入後の経過報告

橋本笙太郎（はしもと しょうたろう）¹、溝本 恭久^{2,3}、片山 脩^{3,4}、西ヶ谷嘉一³、
北井 拳⁵、葛木 愛梨²、山口 秀明³、兒玉 隆之⁵

¹ 老人保健施設サンバーデン リハビリテーション、

² 渡辺病院、

³ 京都橋大学 客員研究員、

⁴ 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部、

⁵ 京都橋大学 大学院 健康科学研究科

04-3 脳卒中片麻痺患者に対し imagery Neurofeedback-based multi sensory systems (iNems) を用いた短期間介入の効果：シングルケースデザインによる検討

西ヶ谷嘉一（にしがや かいち）^{1,2}、北井 拳³、溝本 恭久^{2,4}、片山 脩^{2,5}、山口 秀明^{2,6}、兒玉 隆之³

¹ 医療法人財団善常会 善常会リハビリテーション病院、

² 京都橋大学

³ 京都橋大学 大学院 健康科学研究科、

⁴ 渡辺病院、

⁵ 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部、

⁶ CARETECH plus

04-4 脳卒中後重症上肢麻痺患者に対する発症後早期からの Brain-Machine Interface の応用

石樽 尚仁（いしぐれ なおひと）¹、菅井 賢¹、小笠原則子¹、廣瀬遼太郎²、小倉 美帆²、村岡 慶人²、伊藤 浩一¹、牛場 潤一^{2,3}、横田 千晶¹

¹ 国立循環器病研究センター 脳血管リハビリテーション科、

² 株式会社 LIFESCAPES、

³ 慶應義塾大学 理工学部 生命情報学科

04-5 日常生活活動における COPM の改善を目指し複合的な外来作業療法介入を行った脳梗塞の1例

目賀 沙樹（めが さき）、相本 啓太、神谷 正樹、尾崎 健一、加賀谷 斉
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

16:40～17:30 一般演題(口演)5 理学療法

座長 大串 幹（兵庫県立リハビリテーション中央病院 リハビリテーション科）
谷川 広樹（藤田医科大学保健衛生学部 リハビリテーション学科）

05-1 脳卒中患者の麻痺側上肢の運動イメージと運動実行の誤差と注意・遂行機能との関係

酒井 克也（さかい かつや）^{1,2}、田邊 淳平²、澤 広太²、福本 悠樹²、川崎 翼²、濱田 裕幸²

¹ 東京都立大学 人間健康科学研究科 理学療法科学域、

² Stroke Rehabilitation Research Network

05-2 感覚の再重みづけによりバランス機能向上に至った後根神経節障害例

浦野 寛太（うらの かんた）¹、石黒 幸治¹、服部 憲明²

¹ 富山大学附属病院 リハビリテーション部、

² 富山大学附属病院 リハビリテーション科

05-3 支持基底面の応力特性は姿勢制御戦略を変容させるか：脳波と重心動揺の同時計測による検討

前田 康太（まえだ こうた）^{1,2}、佐々木杏夏²、伊藤 大輝¹、鵜飼 良誠¹、
兒玉 隆之¹

¹ 京都橘大学 大学院 健康科学研究科、

² 京都下鴨病院

05-4 デジタル機器を用いた肥満患者に対するリハビリテーションの取り組み

橋本 駿（はしもと かける）、加賀谷 斉

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

05-5 足漕ぎ車いすが脳卒中片麻痺患者の活動量と歩行に与える影響について検討した 1 例

浅井 裕介（あさい ゆうすけ）、相本 啓太、石野 晶大、尾崎 健一、加賀谷 斉

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

プログラム

◆2月28(土) 第1会場(会議室1001)

9:30~10:00 教育講演3

座長 宮井 一郎(社会医療法人大道会森之宮病院)

EL3 BCI/BMI を応用した上肢機能訓練のエビデンスとプラクティス

牛場 潤一(うしば じゅんいち)

慶應義塾大学 理工学部 生命情報学科

10:10~11:40 シンポジウム3 動作解析最前線(臨床歩行分析研究会との合同シンポジウム)

座長 向野 雅彦(北海道大学病院 リハビリテーション科)

大塚 圭(藤田医科大学 保健衛生学部)

SY3-1 動作の質を可視化するバイオメカニクスのアプローチ

山本 敬三(やまもと けいぞう)

北翔大学大学院 生涯スポーツ学研究科

SY3-2 歩容に対する気づきを促すバイオメカニクスのアプローチ

勝平 純司(かつひら じゅんじ)

東洋大学福祉社会デザイン学部 人間環境デザイン学科

SY3-3 国立長寿医療研究センターにおける動作解析の取り組み ー日常的に解析する、細かな動きを解析するー

相本 啓太(あいもと けいた)、加賀谷 斉

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

SY3-4 上肢の巧緻運動評価

藤村 健太(ふじむら けんた)¹、松浦 広昂²、加賀谷 斉³

¹ 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科、

² 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、

³ 国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

11:45~12:15 教育講演4

座長 野川 茂(東海大学医学部附属八王子病院 脳神経内科)

EL4 脳波計測・解析の進歩と神経リハビリテーション研究への応用

服部 憲明(はっとり のりあき)

富山大学 学術研究部医学系 リハビリテーション科

12:35～13:35 ランチョンセミナー 2

共催：インターリハ株式会社

座長 上原信太郎(藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科)

LS2 多機能ウェアラブル NIRS による脳保護リハビリテーションの現状と今後の展望

岩田健太郎 (いわた けんたろう)

神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション技術部

13:45～14:15 理事長講演

座長 浅見 豊子(医療法人安寿会 田中病院)

ニューロリハビリテーションの展開

才藤 栄一 (さいとう えいいち)

日本ニューロリハビリテーション学会 理事長、
藤田学園 上級顧問相談役、藤田医科大学 名誉教授

14:20～14:35 コンソーシアム

座長 才藤 栄一(日本ニューロリハビリテーション学会 理事長、
藤田学園 上級顧問相談役、藤田医科大学 名誉教授)

先端ニューロ機器技術協議会の設立と今後の活動

向野 雅彦 (むかいの まさひこ)

北海道大学病院 リハビリテーション科

14:40～16:10 シンポジウム4 ロボットを用いたニューロリハビリテーション (リハビリテーション先端機器研究会との合同シンポジウム)

座長 道免 和久(兵庫医科大学 医学部リハビリテーション医学講座)
大畑 光司(北陸大学 健康未来社会実装センター 医療保健学部 理学療法学科)

SY4-1 手指リハビリテーション支援ロボットと CI 療法

内山 侑紀 (うちやま ゆうき)、道免 和久

兵庫医科大学医学部 リハビリテーション医学講座

SY4-2 立ち上がることへの支援：パーソナルモビリティ Qolo の開発

清水 如代 (しみず ゆきよ)¹、門根 秀樹²、江口 洋丞³、佐々木 海³、竹原 慧¹、
羽田 康司¹、鈴木 健嗣⁴

¹ 筑波大学 医学医療系 リハビリテーション医学、² 同 サイバニクス医学、
³ Qolo 株式会社、⁴ 筑波大学 システム情報系

SY4-3 最新機の片脚型歩行練習支援ロボットを活用したリハビリテーション角田 哲也（つのだ てつや）¹、平野 哲²¹ 藤田医科大学 医学部 連携リハビリテーション医学講座、² 同 リハビリテーション医学講座**SY4-4 リビングラボを活用した生活支援ロボットの実用化に向けた評価研究**

霜鳥 大希（しもとり だいき）、藤澤 壮志、西村 匡弘、吉見 立也、加藤 健治

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター

16:10～16:20 閉会式

◆2月28（土） 第2会場（会議室 1003）

9:30～10:20 一般演題(口演)6 高次脳機能・多職種支援

座長 黒住 和彦（浜松医科大学 脳神経外科）

矢野 大仁（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

**06-1 錯語の発生機序に注意障害が関与したと思われた、左視床を含む
混合性脳出血による失語症患者の一例**

伊藤 文哉（いとう ふみや）

浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部

06-2 タブレットアプリを用いた言語機能スクリーニングの有効性について

谷田由紀子（たにだ ゆきこ）、神谷 正樹、永坂 元臣、尾崎 健一、加賀谷 斉

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

06-3 対話支援機器が難聴者の認知機能検査に及ぼす影響

永坂 元臣（ながさか もとおみ）、神谷 正樹、尾崎 健一、大沢 愛子、加賀谷 斉

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

**06-4 アルツハイマー型認知症患者における修正 Posner 課題を用いた
視空間注意機能の検討**田邊 淳平（たなべ じゅんぺい）^{1,2}、平岩 和美¹、原田 玲未³、酒井 克也²、深田 和浩^{2,4}、尾崎 新平⁵¹ 広島都市学園大学 健康科学部、² 東京都立大学 人間健康科学研究科、³ 介護老人保健施設まいえ リハビリテーション科、⁴ 慶應義塾大学 リハビリテーション医学教室、⁵ 関西電力病院 リハビリテーション部

06-5 有料老人ホーム入居中のパーキンソン病患者に対する多職種支援のQOL への影響 ―中間報告―

辻 浩史 (つじ ひろし)¹、皆谷 忍¹、武田 景敏¹、長谷川 樹¹、岡本 光佑¹、青原 健太¹、町田 隆政²、榎村美由紀²、初瀬 智之³、伊藤 義彰¹

¹ 大阪公立大学 医学研究科 脳神経内科学、

² 株式会社 スーパー・コート、

³ 医療法人嘉健会 思温病院

10:25~11:05 一般演題(口演)7 神経生理・画像

座長 伊藤 義彰 (大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経内科学)

田尻 直輝 (名古屋市立大学大学院医学研究科・医学部 脳神経生理学)

07-1 脳卒中後における麻痺側足背屈運動時の皮質間ネットワーク動態と運動準備 ―実行統合の障害―

伊藤 大輝 (いとう ひろき)^{1,2}、前田 康太¹、鶴飼 良誠¹、山内 良祐¹、北井 拳¹、兒玉 隆之¹

¹ 京都橘大学 大学院 健康科学研究科、

² 医療法人恒仁会 近江温泉病院 総合リハビリテーションセンター

07-2 慢性期脳卒中患者における白質神経線維の微細構造と歩行の安定性の関係：拡散テンソル画像研究

高中 駿 (たかなか しゅん)¹、関口 雄介²、本田 啓太³、鈴木 直輝^{4,5}、北谷 亮輔⁶、宮城 翠^{4,5}、海老原 覚^{4,5}

¹ 東北大学病院 診療技術部 リハビリテーション部門、

² 東北大学 研究推進支援機構 リサーチマネジメントセンター、

³ 熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科、

⁴ 東北大学病院 リハビリテーション科、

⁵ 東北大学 大学院 医学系研究科 臨床障害学分野、

⁶ 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

07-3 高齢者の認知・運動二重課題遂行を支える脳内機構：課題関連 fMRI 研究

荻原 憂治 (おぎはら ゆうじ)^{1,2}、渡邊 陽裕²、稲垣 侑士²、平田 雅文³、澤村 大輔²

¹ 社会医療法人豊生会 東苗穂病院 リハビリテーション部、

² 北海道大学 保健科学研究所 リハビリテーション科学分野、

³ 社会医療法人豊生会 東苗穂病院 医局

07-4 高齢者の抑制機能低下における神経基盤の変化：エラー関連陰性電位 (ERN) および N2 と脳内ネットワークの有向性解析による神経生理学的アプローチ

鶴飼 良誠 (うかい かずまさ)、西本 和平、前田 康太、奥山 紘平、伊藤 大輝、山内 良祐、兒玉 隆之

京都橘大学 大学院 健康科学研究科

11:10~12:00 一般演題(口演)8 ロボティクス 2

座長 大田 哲生 (旭川医科大学病院 リハビリテーション科)
平岡 崇 (川崎医科大学 リハビリテーション医学教室)

08-1 急性期脳卒中片麻痺患者における HAL 下肢タイプを使用した歩行練習の効果ー運動麻痺重症度別の左右対称性改善の比較ー

高橋 一史 (たかはし かずし)¹、門根 秀樹^{2,3}、渡邊 大貴^{2,4}、清水 如代^{2,3,5}、
河本 浩明^{1,3}、羽田 康司^{2,3,5}、丸島 愛樹^{2,3,6}

¹ 筑波大学 システム情報系、

² 筑波大学 医学医療系、

³ 筑波大学 サイバニクス研究センター、

⁴ アール医療専門職大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、

⁵ 筑波大学附属病院 リハビリテーション科、

⁶ 筑波大学附属病院 脳卒中科

08-2 急性期脳卒中片麻痺に対して HAL を用いた歩行訓練の筋活動解析：筋シナジー変化予測の検討

門根 秀樹 (かどね ひでき)¹、渡邊 大貴²、高橋 一史³、清水 如代¹、丸島 愛樹¹、
羽田 康司¹

¹ 筑波大学 医学医療系、

² アール医療専門職大学、

³ 筑波大学 システム情報系

08-3 脳性麻痺に対する装着型サイボーグ HAL の研究開発と展望

丸島 愛樹 (まるしま あいき)¹、渡邊 大貴¹、高橋 一史⁵、清水 如代²、
羽田 康司²、中島 孝⁴、水上 昌文³、松村 明¹、松丸 祐司^{1,5}、石川 栄一¹

¹ 筑波大学 医学医療系 脳神経外科、

² 筑波大学 医学医療系 リハビリテーション、

³ 茨城県立医療大学、

⁴ 国立病院機構新潟病院、

⁵ 筑波大学 サイバニクス研究センター

08-4 医療用 HAL[®] 下肢タイプ小型モデルの装着により人生で初めて自分の意思で立位・歩行が可能となった先天性ミオパチー患児

野々村孝平 (ののむら こうへい)¹、田中 誠也²、堀川 貴広¹、山口 啓二³

¹ 一宮西病院 リハビリテーション技術部、

² 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 先端医療開発推進センター、

³ 一宮西病院 脳神経内科

08-5 シャルコー・マリー・トゥース病患者に対する Hybrid Assistive Limb (HAL) 腰タイプ自立支援用でのリハビリテーション治療の中長期的な効果

長谷川真人 (はせがわ まさと)¹、井口はるひ¹、横田 一彦¹、久保田 暁²、

藤原 清香¹、緒方 徹¹

¹ 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部、

² 東京大学医学部附属病院 脳神経内科

14:20~15:10 一般演題(口演)9 末梢磁気刺激

座長 越智 光宏(広島大学病院 リハビリテーション科)
勝谷 将史(医療法人社団甲友会 西宮協立リハビリテーション病院)

09-1 荷重制限を有する大腿骨骨幹部骨折術後症例に対し反復末梢磁気刺激により筋萎縮および筋力低下を予防できた 1 例

田口 航大(たぐち こうた)、石野 晶大、村瀬早耶香、加賀谷 斉
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

09-2 急性期心不全患者における大腿四頭筋磁気刺激の有効性の検討

江口 諒(えぐち りょう)¹、森 悦子¹、平塚 智康¹、松浦 広昂²、加賀谷 斉³
¹ 藤田医科大学ばんだね病院 リハビリテーション部、
² 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、
³ 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

09-3 脳梗塞による手指運動麻痺への反復末梢磁気刺激を用いたリハビリテーション治療経験

花田 萌実(はなだ もえみ)¹、藤原 望²、木田 愛子¹
¹ 黒石市国民健康保険 黒石病院 リハビリテーション科、
² 黒石市国民健康保険 黒石病院 脳神経外科

09-4 手部への反復末梢磁気刺激による虫様筋の筋厚変化

村瀬早耶香(むらせ さやか)¹、河村 紗世¹、高綱亜由美²、松村 純¹、
相本 啓太¹、木ノ下智康¹、加賀谷 斉¹
¹ 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部、
² ソフィアメディ株式会社

09-5 尿失禁を有する高齢女性患者に対して磁気刺激およびバイオフィードバックを組み合わせて介入した 1 例

神谷 正樹(かみや まさき)、加賀谷 斉
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

15:15~16:05 一般演題(口演)10 脳損傷

座長 加藤 庸子(藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科)
木村 隆文(社会医療法人大雄会 大雄会第一病院 リハビリテーション科)

010-1 脳損傷後注意障害における障害構造のモデル化：共分散構造分析を用いた分析

佐藤 穂佳(さとう ほのか)¹、吉田 一生²、小川 圭太³、廣野 岳慈³、本谷 卓朗³、
澤村 大輔²
¹ 北海道大学 大学院 保健科学院、
² 北海道大学 大学院 保健科学研究所、
³ 北海道大学病院

010-2 運転認知機能検査とドライブシミュレータ評価との比較検討

太田喜久夫（おおた きくお）^{1,2}、中上 浩人²、坂田 健三²、坂田 健三²

¹ 藤田医科大学 医学部 ロボット技術活用地域リハビリ医学、

² 豊田地域医療センター リハビリテーションセンター

010-3 脳疾患受傷後の医療機関における自動車運転再開評価支援と今後の展望

生井 宏満（なまい ひろみつ）、丸山 隆志

宇都宮脳脊髄センターシンフォニー病院

010-4 自動車事故による小児重症頭部外傷患者の慢性期リハビリ治療効果の解析

今井 直哉（いまい なおや）^{1,2}、森嶋 亮^{1,2}、池亀 由香^{1,3}、熊谷 守雄¹、

篠田 淳¹、出雲 剛²、矢野 大仁^{1,3}

¹ 中部療護センター／中部脳リハビリテーション病院、

² 岐阜大学 医学部 脳神経外科、

³ 岐阜大学 医学部 医学系研究科脳病態解析学

010-5 交通事故による重症頭部外傷後遷延性意識障害の視覚関連領域における構造的予後良好因子の検索

池亀 由香（いけがめ ゆか）^{1,2}、今井 直哉¹、森嶋 亮¹、熊谷 守雄¹、篠田 淳¹、
矢野 大仁^{1,2}

¹ 中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科

² 岐阜大学大学院 医学系研究科 脳病態解析学